

読まんかね

●横地治男文庫オープン●

— どなたでもお気軽にご利用ください —

昨年から整備していました横地治男文庫のオープニング式を8月22日におこないました。故・横地治男さんのご長男夫妻をはじめ、町長や教育長などに出席していただき、目録贈呈やテープカットをおこないました。横地文庫には約600冊の本があり、横地さんにゆかりのある武道・柔道・相撲・書道・歴史などの分野に分かれています。図書館にある他の本と同様に借りることができますので、こちらの本もご利用ください。



▲ブックスタートが始まりました▲

— ふれあいセンターで —



赤ちゃんの4ヶ月健診時に、絵本をプレゼントするブックスタート事業が8月の健診時から始まりました。保護者の方に、赤ちゃん絵本についてのお話をしてから、絵本を2冊と町の子育て支援情報、図書館のオススメ本の紹介などをセットにしてお渡します。町からのささやかなプレゼント...親子のコミュニケーションツールの一つとしてお役立てください。

★職場体験に今年は8名★

— 夏休み中学生職場体験学習 —

夏休み期間中に8名もの生徒さんが中学生職場体験学習で図書館にいられました。例年より生徒さんの数が多く、2名ずつ、計8日間にわたりました。体験生の皆さんには普段私たちがしている仕事の一部をしてもらいました。新聞綴り、本の装備など普段利用している側からはなかなかわからない仕事から、読み聞かせや書架の整理などいろいろな仕事をしてもらいました。なかでも、皆さんが大変だと思った仕事は、書架の整理だったようです。皆さんお疲れ様でした。



* * * * * 今月の展示 & 特集 * * * * *

展示コーナー

『3万年の里帰り隠岐産黒曜石展』
9月30日まで開催しています。県教育庁埋蔵文化財調査センターの協力を得て、県内出土の隠岐産黒曜石の石器などの展示をおこなっています。3万年ぶりに里帰りした黒曜石をぜひご覧ください。

展示解説

『隠岐の黒曜石の世界』
展示に併せて9月30日午後1時半から研修室にて展示解説もおこないます。講師は埋蔵文化財調査センターの伊藤徳広氏です。

今月の特集

『信じる? 信じない? 占いと風水』
あなたは占いを信じますか? 占いの一言に救われることもあります。夢占いから手相、米つぶ占いで、様々な占いの本を紹介しています。

こんげつえほん

『おじいちゃん おばあちゃん』
敬老の日にちなんで、おじいちゃん・おばあちゃんのお話を紹介しています。いろんなおじいちゃん・おばあちゃんがいます。

図書館職員 オススメの1冊

今月は2日間異業種体験研修で図書館にいられた西郷小学校の湊由香先生のオススメの1冊です。

『ぼちぼちいこか』 マイク=セイラー 偕成社

今回紹介させていただくのは、大学時代に出会った絵本です。主人公はのんびりおっとりしているかばくんです。消防士になりたい! と挑戦しますが、登ったはしごを壊してしまいます。次に船乗りになりたい! と挑戦しますが、船が沈没してしまいます。パイロット、バレリーナ...さて、頑張り続けるかばくんはどうなるのか...かわいい関西弁のかばくんに癒されること間違いありません。

大人の私も、たまにこの絵本を広げて「私もぼちぼちいこか!」と元気をもらっています。ぜひ、かわいいかばくんに会ってください。

8月利用状況報告

	入館者数	貸出人数	貸出冊数	登録者数
19年度	8,391	1,967	7,985	66
18年度	8,956	2,093	8,460	60
	-565	-126	-475	6

今年は、昨年の夏休みに比べ利用が減りました。しかし、隠岐に帰省されていた方の利用は、昨年と比べ増えたように思います。『また来たい。』との声もうかがい、嬉しく思います。今後も皆様が利用したいと思う図書館づくりをしていきたいと思っています。

8月によく読まれた本

- 『幻香』 内田康夫 角川書店
おなじみ浅見光彦シリーズ。芳香が立ち上がる一通の手紙が、見知らぬ女性から光彦の元へ届いた。
- 『美しい国へ』 安倍 晋三 文春新書
今、「日本」という国が変わろうとしている。首相安倍晋三がその指針を明示する必読の一冊。
- 『容疑者Xの献身』 東野 圭吾 文藝春秋
天才数学者でありながら高校教師の石神は、愛する人のために完全犯罪を目論むが...
- 『365日役立つ野菜のおかず』 ゆうエージェンシー 成美堂出版
毎日使えるアイデア満載の500メニュー。今日のおかずにも悩んだ時にはこの一冊。